

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ゆずの家

公表日 2024年 12月 15日

利用児童
数

24

回収数

23

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	0	0	0	ちょうどいいスペースで開放的	今後も十分に確保し安全に過ごせるようにします。定期的に室内を見て頂きご理解して頂きます
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21	0	0	2	利用日は送迎してもらう事が多いのでデイの様子は見れない	資格を持った職員を適切な人数配置しており、今後も引き続き適切な人数配置をします
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1	0	4	視覚的に分かりやすく流れが書いてありバリアフリー化や情報伝達の配慮はわからない	特性に応じて視覚支援を行いホワイトボードや写真を活用します 今後も特性に応じた対応に配慮します
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	1	0	2	整理整頓されていてどこにあるかわかりやすい ごくたまに足の裏にトゲが刺さることがある	引き続き毎日清掃し心地よく、安全に過ごせるように環境を整えます トゲの箇所にはシールなどを貼って対応しています
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	0	0	1		資格を持った職員が様々な研修を受けながら支援しています
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	0	0	1		季節に応じたイベントや公表しているプログラムをする様に努めています
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23	0	0	0	面談でしっかり話あえているのでズレが無い	今後も保護者との面談を行いニーズや課題を分析し個別支援計画原案に基づき職員と会議を行い支援計画を作成します
	8 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	0	0	2		「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で子供に必要な項目を適切に選択し、具体的に分かりやすく支援内容を記載しています。
	9 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	23	0	0	0		今後も情報共有し一人ひとり個別支援計画に沿った支援が行える様に努めます
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	0	0	1	たくさんのプログラムがなされているので（料理、田植え、芋ほり、公園）とても満足	ミーティングによってプログラムの担当職員を変え日々固定化しないように工夫しています。 今後も日々新しいプログラムを検討し固定化しない様に努めます
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	9	1	5	8	地域へ出かけたりすることはあるが他の子供と活動する機会があるかわからない	営農組合さんに参加し収穫時に地域の子供と一緒に収穫体験を行うこともあります。 大型公園や水足公園で地域の子供と仲良く遊べるように声掛けし交流しながら遊ばせていきます
保護者	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	0	0	0		契約時に丁寧に説明しています
	13 「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23	0	0	0	きっちりなされていると思う	支援計画を示しながら説明し了承のもとサインをいただく様にしている
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	2	2	11	研修会など参加した事がない	保護者から相談があれば面談などを通して助言しその後は聞き取り、デイサービスでの対応にも反映して再度助言を行っています 家族が参加出来る研修会などは今後必要であれば検討します
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23	0	0	0	毎回口頭で連絡帳でたくさん共有してありがたい	送迎時や連絡帳、電話、面談、メール等を用いて細やかなやり取りが出来るようにしており、今後も日頃から情報共有出来るように努めます
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	0	0	0	双方ともに理解しあえている共有できている	今後も送迎時や面談、電話等を通して助言等の支援を行います
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	0	0	0	いつも共感してもらえて心強くなっています	今後も共感的に支援出来るように努めます	

への説明等	18	文母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	4	5	10	保護者同士の交流の参加をしたことがない	ご家族が参加する会は行えていません。 今後必要であれば検討します
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	1	0	1	相談（手続きが必要）など申し入れたことがない 直ぐに対応して頂いています	管理者が契約時、契約書をもとに苦情窓口の説明を行い苦情や意見、相談に迅速に対応させていただきます
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	0	0	0		今後も送迎時に口頭、連絡帳の活用、必要であれば電話など個々に応じた配慮を行います
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22	1	0	0	ゆずの家新聞、連絡帳、貼付されている写真によって細かく知る	今後も年2回のゆずの家新聞の発行、写真の添付等を用いて情報発信を行います
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	1	0	1		個人情報は施錠付き車庫に保管し、不要な書類はシュレッダー処理しています 今後も引き続き徹底して継続し名前が記入されているものへの取り扱いには十分に気を付けます
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1	0	2	水足公民館へ避難する等いつも説明している	今後も引き続き周知徹底し、マニュアルを提示します 避難場所の名称をしっかりと伝えて支援計画書にも記載を続けます
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	1	0	1	水足公民館へ避難する等いつも説明している 防災センターに行って訓練している	今後も2カ月に1回程度地震や火災を想定し訓練を実施し、陵南公民館に避難する訓練も行っています。夏休みなどには防災センターで様々な体験も行います。 避難場所の名称をしっかりと伝えて支援計画書にも記載を続けます
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	0	0	3	道路等の飛び出さないよう手を繋いだりしている	安全を確保できるように職員の配置場所を考慮している
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	2	0	3	状況含め、細かい事故や怪我はしたことがない	緊急の場合は緊急連絡先に電話出来るように体制を整えています
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23	0	0	0		事業所からの帰りの時の様子を聞いたり、不安な事や困った事などがなければ定期的に保護者に確認している
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20	3	0	0	本人の特性もあり行きたくない事もある 毎回楽しみにして日々成長を感じている	飽きのこないようなプログラムづくりに努めている 興味のあるプログラムを取り入れるように努めます
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	0	0	0	いつも寄り添っていただきありがとうございます。親子共々お世話になっている	今後も引き続き様々な療育を通して支援します